

2023年5月11日

各位

会社名 株式会社ソラスト  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 藤河 芳一  
 (コード番号 6197 東証プライム)  
 問合せ先 専務執行役員 CFO 管理本部長 原田 圭一  
 (TEL. 03-6890-8904)

### 特別損失の計上及び業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）において、下記のとおり特別損失を計上いたしました。また、2022年5月11日に公表いたしました2022年度の連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容について

##### (1) 「減損損失」の計上

新型コロナウイルス感染症第7波、第8波の影響等による経済環境の変化等から、介護事業の介護事業所、こども事業の保育施設において収益性が低下し、投資の回収が見込めないと判断したこと等により、減損損失664百万円を計上いたしました。

#### 2. 2022年度連結業績予想値と実績値の差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	127,700	6,780	7,100	4,000	42円34銭
実績値 (B)	131,088	6,325	6,747	3,172	33円53銭
増減額 (B - A)	+3,388	△454	△352	△827	—
増減率 (%)	+2.7%	△6.7%	△5.0%	△20.7%	—
(参考) 前期実績 (2021年度)	117,239	6,319	6,297	3,502	37円08銭

#### 3. 差異の要因

売上高については、医療関連受託事業におけるコロナ関連業務の受注が増加し、予想値を上回りました。利益面については、新型コロナウイルス感染症拡大影響に対応するための費用や介護サービスの利用控え等の影響で営業利益、経常利益は予想値を下回る結果となりました。また、「1. 特別損失

の内容について」に記載のとおり、減損損失 664 百万円を計上したことや、損害賠償損失引当金繰入額 505 百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益については予想値を下回る結果となりました。

以上